

令和4年度石川県保険者協議会（第3回）議事録

1 日 時 令和5年1月27日（金） 14時00分～14時40分

2 場 所 金沢市鞍月2丁目1番地
石川県地場産業振興センター本館 3階 第3研修室

3 委員の総数、出席委員及び協議会の成立

(1) 委員総数 16名

(2) 出席委員数 12名

(3) 協議会の成立 過半数以上の委員の出席

4 出席委員

(1) 出席委員

北陸情報産業健康保険組合	梨野昌美
全国健康保険協会石川支部	横本篤
全国健康保険協会石川支部	井上智恵美
全国健康保険協会石川支部	長谷川一予
警察共済組合石川県支部	中川一雅
金沢市	松本尚人
加賀市	北村茂樹
穴水町	谷口天洋
石川県医師国民健康保険組合	南善史
石川県後期高齢者医療広域連合	小崎隆司
石川県健康福祉部	高橋健司
石川県国民健康保険団体連合会	大畠秀信

(2) 欠席委員

北國新聞健康保険組合	菊地晃
澁谷工業健康保険組合	西村聡
かほく市	北川直紀
石川県健康福祉部	木村慎吾

5 オブザーバー

石川県医師会	齊藤典才
石川県歯科医師会	千田恭恵

石 川 県 薬 剤 師 会 藤 原 秀 範
石 川 県 栄 養 士 会 田 中 弘 美

5 議決した事項及び報告した事項、並びに賛否の数

(1) 協議事項

- 1) 令和4年度石川県保険者協議会事業費の応分の負担（精算案）について
- 2) 令和5年度石川県保険者協議会歳入歳出予算（案）について
- 3) 令和5年度石川県保険者協議会事業費の応分の負担（案）について
- 4) 令和5年度作業部会への付託事項（案）について

出席委員12名の賛成で原案のとおり可決した。

6 議事の経過

(1) 出席委員数報告、協議会成立の報告

【事務局説明】

委員総数16名中過半数となる委員12名が出席し協議会が成立することを報告。

(2) 協議事項

- 1) 令和4年度石川県保険者協議会事業費の応分の負担（精算案）について

【事務局説明】

資料1 令和4年度石川県保険者協議会歳入歳出決算書（見込）及び令和4年度石川県保険者協議会事業費負担金精算額（見込）について説明。

【承認】

- 2) 令和5年度石川県保険者協議会歳入歳出予算（案）について
- 3) 令和5年度石川県保険者協議会事業費の応分の負担（案）について

【事務局説明】

資料2 令和5年度石川県保険者協議会事業計画（案）及び令和5年度石川県保険者協議会歳入歳出予算（案）について、また資料3

令和5年度石川県保険者協議会事業費の応分の負担（案）について一括して説明。

横本委員 令和5年度予算（案）の事業費について、155万5千円が計上されているが、令和4年度決算書の積算では事業費の不要額が51万4千円も残っている。

データヘルス計画学習会について、今年度の第2回は事情が変わって講師が来なくなると伺っているが、令和5年度については従来どおり実施するという事によるしかったか。

事務局 今年度は2回開催させていただき、内容については情勢を見ながら講師にお願いすればよいか、自分たちで意見交換を踏まえてやればよいかを検討した結果、今年度第2回は自分たちで開催させていただいた。

来年度については、データヘルス計画の改正もあり、外部講師にお願いするか、自分たちでやるかはその状況を見ながら検討したいと思っている。

ただ予算的には外部講師を呼べるような形で例年どおり予算計上させていただきたい。

横本委員 自分も1回参加させていただき非常に意義のある会であったと思っているため、予算を確保していただいて有意義なものにしていただければと思っている。

4) 令和5年度作業部会への付託事項（案）について

【事務局説明】

資料4 令和5年度作業部会への付託事項（案）について説明。

横本委員 作業部会の付託事項案について意義はないが、特に3番目のデータ分析について、前回県の医療構想部会に参加させていただいた際、健康福祉部長からデータを活用したエビデンスに基づく健康事業の推進をしていくという話があった。

保険者協議会ではすべての保険者のデータが集まって

きているわけだが、このデータを今後どのように活用されていくのか、もしくはどういうデータが県として欲しいのかお聞かせ願いたい。

事務局 　ただ今のデータ分析の質問について、当県健康推進課では循環器疾患等部会を持っており、部会では特定健診・特定保健指導のデータを収集し、専門の委員が協議を行っている。

　今は市町国保のデータを中心に資料を作成しているが、市町国保だけでなく協会けんぽのデータも収集させていただき、資料作成し現状を把握、課題分析するといった形をとらせていただきたい。

　それがどういう形で出来るか、協会けんぽと相談させていただきたい。

横本委員 　ありがとうございます。国保の平均年齢が平均50代くらい、我々協会けんぽの平均は40歳を少し切るくらいで、更に後期高齢者を加えると全世帯のデータの約7割が集まってくると思うため、ぜひ、特に地域差の部分でいうと南加賀から能登北部までの地域差が協会けんぽにもありますので、そういったものを活用いただき、どうすれば県民の健康寿命が延びるのかという風に活用いただきたい。

　また、医療費の全国地域差では石川県も最近はコロナの影響により下がってきているが、元々1人当たり医療費が安い地域ではないと思っているので、そのようなところをぜひ見える化していただき、県の医療事業の中で展開していただきたい。

7 閉 会 14時40分